

## 「施策の方向性の柱」……教育方針Ⅰ-①～Ⅴ-②について具体的に示したもの

### I-①

- (1)地域に開かれ、地域との協働による教育課程の充実と創造
- (2)「まち未来科」10年カリキュラムの実践を通じて、ふるさとを基盤とする未来を生き抜く力の育成
- (3)児童生徒・教職員・保護者・地域住民の4者対話による学校づくりの推進
- (4)小・中学校を貫く「協同学習」の授業実践による確かな学力の定着
- (5)子どもの世界を広げ、夢と自信を持たせる体験づくり

### I-②

- (1)安心して学び、お互いが高め合える人間関係づくりの推進
- (2)いじめ・不登校の未然防止と取り組み強化
- (3)高校生の学びを支援する取り組みの推進
- (4)就学に関する相談支援と縦横のネットワークづくりによる特別支援教育の充実
- (5)保小中・家庭・地域を基盤とした町ぐるみでの食育の推進

### II-①

- (1)乳幼児期の子どもへの質の高い幼児教育・保育の実践
- (2)保育士研修及び園内研究の推進と保育士サポート体制の強化
- (3)地域に開かれた園運営を通じたより豊かな遊びや体験の創造
- (4)保育士・教職員相互交流の促進と保・小接続の充実

### II-②

- (1)保護者を核とする仲間づくりの促進と相談体制の充実・強化
- (2)福祉等関連機関・団体との連携によるきめ細やかな家庭への個別支援の実施
- (3)青少年を対象とする地域振興協議会事業相互の連携強化と体系化
- (4)家庭教育関連事業の推進と保護者への情報提供の充実

### III-①

- (1)新公民館（複合施設）を核とする生涯学習推進体制の再構築
- (2)地域振興協議会を基盤とする地域づくりと学びの循環づくり
- (3)地域づくりや仲間づくり、自主学習グループに関わるリーダーの養成
- (4)知の拠点として地域づくりを支え、町民の暮らしとともに歩む図書館づくり

### III-②

- (1)青年団体を核とする地域づくり活動への参加・参画とリーダー養成
- (2)「まち未来科」の学びを土台とし町や地域とつながる仕組みづくりと人財養成
- (3)子ども会及び青少年育成町民会議の再構築による青少年教育の強化
- (4)ふるさとに学び、ふるさととともにあり続ける人材の発掘と養成

### IV-①

- (1)地域振興協議会との連携による法勝寺電車活用促進団体の育成
- (2)生涯にわたってふるさとの歴史や文化、自然を学ぶことのできる場づくり
- (3)伝統文化や行事、芸能を保存・継承していくための担い手育成
- (4)里地里山の環境保全啓発活動の促進と教材化の推進

### IV-②

- (1)総合型地域スポーツクラブを核とする生涯スポーツ推進体制の整備促進
- (2)学校教育と社会教育を通じた一体的な少年期のスポーツ環境の整備
- (3)大学との連携による子どもの体力向上に向けた実態把握と推進計画の策定
- (4)スポーツ活動推進リーダーの発掘と養成

### V-①

- (1)「南部町における部落差別をはじめあらゆる差別をなくす総合計画」の改訂
- (2)「差別解消推進法」をふまえた町民人権意識調査及び実態調査の実施
- (3)地域振興区及び小地域、団体等における人権問題学習の拡充
- (4)地域や職場における人権啓発リーダーの養成

### V-②

- (1)保育と義務教育における人権プログラムの確立と着実な実践
- (2)保育士及び教職員の人権教育研修の充実による指導力・人権感覚の向上
- (3)人権の視点に立った保育及び授業の公開と実践交流の促進
- (4)今日的視点に立った同和問題学習の研究と教材化

# 南部町 教育振興基本計画(第Ⅱ期)

～南部町教育ビジョン～  
(平成30～35年度)



ふるさとを愛し、志高く、  
南部町から未来を切り拓く仕組みづくり  
～自主・共生・参画～

# 南部町教育振興基本計画(第Ⅱ期)

ふるさとを愛し、志高く、  
南部町から  
未来を切り拓くひとづくり  
～自立・共生・参画～

心豊かな  
自律した子どもの育成

心豊かに  
共に生きる<sup>さと</sup>町づくり

心をつなぎ  
未来を拓く人づくり

豊かな心・里を紡ぐ力

I

18歳までの保育・学校教育を通じて、夢と志を持ち、ふるさとへの誇りと未来を生き抜く力を育成します。

I-① コミュニティ・スクールを基盤とする保・小中一貫教育を推進するとともに地域と協働した「まち未来科」の学びを充実・発展させます。

I-② 子どもが安心して学び、お互いに認め合い高め合える保育・教育に取り組めます。

II

地域や家庭との協働・連携により、子どもが安心して育つ保育や家庭教育の環境づくりをすすめます。

II-① 0歳からの保育の質を高め、保育と学校教育のつながりを強化するとともに子どもが育つ地域環境整備をすすめます。

II-② 保・小中の連携を基盤としながら、地域や関連機関と協働した家庭教育の充実に取り組めます。

III

生涯学習のある町づくりをすすめ、豊かな学びを通してまち(地域)を支える人材の育成に努めます。

III-① 社会教育等関係施設を活用し、学び合いつながり合う社会教育活動の充実に取り組めます。

III-② 地域振興協議会と連携しながら、青年団を核とする町づくりや地域課題解決に取り組めます。

IV

郷土の自然や歴史・文化を受け継ぎ、町づくりに活かすとともに、生涯にわたるスポーツ環境の整備をすすめます。

IV-① 里地里山に学びながら、郷土の歴史や文化を保存・継承するとともに町づくりや地域づくり、ふるさとの誇りづくりに活かします。

IV-② スポーツ環境の整備を図るとともに、スポーツを通じた仲間作り・健康づくりを推進します。

V

共に学び合い、誰もが大切にされる社会の担い手であることを自覚し、人権が大黒柱の町づくりをすすめます。

V-① 人権感覚を磨き、身の回りの差別や不合理に気づく地域学習と行動化につなげる啓発活動の充実を努めます。

V-② 同和教育の歩みを踏まえ、保・小中一貫した人権教育の取り組みを推進します。